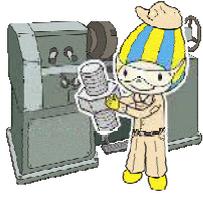




岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年2月5日(木)岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
未来創成課	第一係	澤村	内線 2714 直通 058-272-8141 FAX 058-278-2608

「働いてもらい方改革」に関する優良事例集（第四弾）を発表します

県では、「従業員が働きやすい業務や時間帯に働いてもらうことで、最も生産性が高くなる」ことに着目し、柔軟に雇用方法を整えるなど、従業員目線に立った企業側の意識改革を狙いとした「働いてもらい方改革」を推進しています。

このたび、県内企業が取組を進めるにあたっての参考としていただくため、県内企業の先進的な取組をまとめた優良事例集（第四弾）を、下記のとおり発表します。

記

1 掲載企業

別紙一覧のとおり（10社）

（※庁内各部局や所管の各協会・団体等より情報収集の上、当課で訪問・調査して作成）

2 掲載先

県公式ホームページ

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/428277.html>



3 その他

今回の発表で計40社公表済み

[参考]

第一弾：令和7年 6月12日 10社

第二弾： 9月10日 10社

第三弾： 11月12日 10社

※今後も調査を継続し、第五弾まで優良事例を追加・公表する予定です。

「働いてもらい方改革」とは

(1) 背景

労働の担い手が急速に減少していく人口減少社会における経営戦略として、一つにはロボット・生成AIなど、デジタル技術を活用してビジネスモデルを変革するDX（デジタル・トランスフォーメーション：省人化・効率化）が求められています。

併せて、労働者の意欲と能力を向上させ、働きがいと働きやすさを高めていくCX（コーポレート・トランスフォーメーション：経営戦略や体制の変革）の推進が求められています。

(2) 取組の狙い

従来から、「働き方改革」が進められていますが、この「働いてもらい方改革」とは、CXの取組みの一つとして、特に「従業員が働きやすい業務や時間帯に働いてもらうことで、最も生産性が高くなる」ことに着目し、従業員の目線で柔軟に雇用方法を整え、労働効率を向上させるなど、従業員目線に立った企業側の意識改革を狙いとしています。

(3) 目指す方向性

人口減少や就労意欲の多様化により長時間フルタイムでの採用が困難になっています。一方、子育て中の方や高齢者など、短時間の労働やリモートワークであれば働ける方々が多数存在しています。こうした多様な労働ニーズを持つ方々に最も働きやすい働き方を実践してもらい、企業における「労働力確保」と「生産性向上」を同時に目指します。

また、この取組を進めることで、若者や女性の県内定着を図り、高齢者や障がい者などの活躍の場や社会参加機会の創出を併せて目指します。

(4) 具体的な取組

▶柔軟な勤務時間の導入

多能工化（1人が複数業務のスキルを取得）や分業制（業務の切り分けや細分化）などを進めることによる超短時間勤務（1～3時間程度／日）の推進等

▶柔軟な勤務体系の導入

フレックスタイムや裁量労働制（実際の労働時間ではなく、仕事の成果・実績などで評価を決める制度）、短時間正社員制度の導入など柔軟な勤務体系の導入 等

▶柔軟な就労形態の導入

リモートワークの活用 等

▶その他

AI、情報通信技術（ICT）の活用をはじめとしたDX、子連れ出勤制度、高齢者・障がい者向けの職場環境整備 等

「働いてもらい方改革」優良事例集（第四弾）掲載企業

※五十音順

企業名/業種/所在地	取組のポイント
<p>アルプス^{やくひんこうぎょう}薬品工業（株）</p> <hr/> <p>製造業（製薬）</p> <hr/> <p>飛騨市</p>	<p>ICT（情報通信技術）を活用した柔軟で働きやすい環境整備が、生産性向上と人材確保につながる</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT活用とペーパーレス化でリモートワークを実現し、業務継続と意思決定の迅速化を達成 リモートワークに短時間勤務を組み合わせることで、子育てや介護中の社員の離職防止や障がい者雇用にもつながる 社員満足度調査を基に職場環境を改善し、働きやすさと人材確保を同時に実現
<p>（株）大西^{おおにしぐみ}組</p> <hr/> <p>建設業</p> <hr/> <p>郡上市</p>	<p>メリハリのある働き方で生産性を高め、売上増加と人材確保を両立</p> <ul style="list-style-type: none"> 土日祝日の休みや17時退社の徹底などメリハリのある働き方を推進、加えて生産性向上の取組で給与水準を維持 短時間勤務や業務切り分け、多能工化で子育て・介護中の従業員の定着を促進 売上・利益率の増加と毎年の昇給を実現。高校新卒者も毎年採用でき、多くの従業員が定着
<p>（株）大野^{おおの}ナイフ^{せいさくしょ}製作所</p> <hr/> <p>製造業（刃物）</p> <hr/> <p>関市</p>	<p>「機械化・ロボット化」「多能工化」と「DX」で、働きやすさと生産性向上を両立</p> <ul style="list-style-type: none"> 職人技を分析し、機械化・ロボット化を推進。性別・年齢を問わず誰もが活躍できる環境を整備 多能工化により属人化を防ぎ、休暇取得を促進 DXで工場全体を見える化し、AIも活用しながら、全体最適化を実現。生産性向上と残業削減を両立
<p>（株）サーバント</p> <hr/> <p>障害福祉 （放課後等デイサービス他）</p> <hr/> <p>可児市</p>	<p>「短時間勤務でもフルタイム勤務と同一賃金」とするなど職員が働きやすい環境整備で、職員定着とサービス向上を両立</p> <ul style="list-style-type: none"> 短時間勤務でもフルタイム勤務時と同一賃金を保障し、フレックスタイムやリモートワークにも柔軟に対応 職員教育を充実させ、資格取得支援や多能工化を進めたことで、急な休みにも対応できる体制を確保 利用者へのサービス提供に注力できるよう、対応記録や稟議（文書回覧による意思決定）のデジタル化、生成AI活用などICTの導入で業務を効率化
<p>（社福）心誠^{しんせいかい}会</p> <p>せせらぎ^{りよくふうえん}緑風苑</p> <hr/> <p>介護</p> <hr/> <p>郡上市</p>	<p>柔軟な勤務時間と業務の切り分け、ICTの活用と先輩によるサポート体制で、離職防止と人材確保を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 週1回5時間勤務やスライド勤務、中抜けなど柔軟な勤務時間と業務の切り分けで、子育て・介護中の従業員の離職を防止 タブレット端末の導入や業務記録のデジタル化で事務作業を効率化し、残業を削減。利用者への介護に充てる時間が増加 プリセプター制度（新人従業員に先輩従業員が一定期間マンツーマンで指導を行う新人教育制度）や相談窓口の整備など、新規採用者の定着とメンタルヘルス対策を強化し、早期離職者が大幅に減少

企業名/業種/所在地	取組のポイント
<p>たなかこうぎょうしょ (株) 田中工業所</p> <p>製造業 (工業用装置)</p> <p>大垣市</p>	<p>業務のデジタル化と柔軟な勤務時間で、働きやすさと生産性向上を両立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経理業務をデジタル化し、作業時間を3分の1に圧縮するとともに収支状況をリアルタイムで全社員に共有 ・ 業務の切り出しにより、短時間勤務やフレキシブル勤務で子育て中の人材を活用 ・ 柔軟な勤務時間や定年制廃止で子育て中の方や高齢者も活躍し、継続的な新規採用の確保と社員の定着に加え、売上と利益率も向上
<p>ちゅうぶじむき 中部事務機 (株)</p> <p>卸売業・小売業</p> <p>岐阜市</p>	<p>社員の子育て・介護支援とリモート環境整備で、働きやすさと採用力を高め、Uターンや県外からの就職者も増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 短時間正社員制度やフレックスタイムを導入し、子育て・介護中でも正社員として働き続けられる環境を整備 ・ モバイルパソコンの支給やペーパーレス化などデジタル化を推進することで、育児や介護など家庭の事情にも対応しやすい働き方を実現 ・ ファミリーサポート休暇や男性育休促進で休みやすい雰囲気を醸成し、離職防止と採用力向上を両立
<p>(株) ファミリー</p> <p>自動車販売</p> <p>可児市</p>	<p>「利用条件を設けない時短正社員制度」と丁寧なコミュニケーションで、社員定着と事業拡大を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用対象者に条件を設けない時短正社員制度を導入し、育児・介護など個人のライフスタイルに合わせた柔軟な勤務を実現 ・ 月1回のキャリア面談や育休中の情報共有、社内イベントで復帰しやすい雰囲気を醸成 ・ 社員が定着し、多角的事業展開が可能になったことにより、売上は約25倍に増加
<p>(有) ブレス</p> <p>広告業</p> <p>高山市</p>	<p>「全社員フレックスタイム」とリモート環境整備で、柔軟な働き方と残業削減、人材確保を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コアタイム無しのフレックスタイムを導入し、全社員が勤務時間を自由に調整できる柔軟な働き方を実現 ・ モバイルパソコンの支給やリモートワークの導入で、時間の制約がある社員も戦力に ・ チャットツール活用や積極的な声掛けでコミュニケーションを強化し、意思決定の迅速化と会社としての組織力を確保
<p>まるやまもくぞい 丸山木材ホールディングス (株)</p> <p>卸売業・小売業</p> <p>中津川市</p>	<p>「所定労働時間の一律短縮」と多能工化で、働きやすさと生産性を両立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本社勤務の所定労働時間を1時間短縮し、基本給を維持。本社以外の社員には5日間連続の特別休暇制度を導入 ・ 急な不在にも対応できるよう、グループ全体で業務を共通化し、多能工化を推進 ・ リモートワークなどの環境整備とICT活用で業務効率化を進め、社員の定着と採用力を強化